

きよさと 組合だより



No.343



左：4集団 林 雄一氏圃場 右：1集団 相内政人氏圃場
畑のキッチン（7月9日）の頃は青々としていた小麦畑も日を追うごとにきれいな黄金色になり、8月には無事全て刈取が終わりました。

もくじ

第2回畑のキッチン開催	2
きよさる祭りで流しひやむぎ登場	4
新・農業者フェアに参加	4
「新・当地グルメグランプリ北海道in南富良野」開催に伴う特産品展示販売会に参加	5
JA清里町女性部視察研修	6
JA清里町フレッシュコミュニケーション部視察研修	7
くるの杜で清里町フェア開催	8
清里町のうきよう年金友の会通常総会	9
金融課防犯訓練	9
農作業安全研修会・コンバイン青空教室開催	10
廃プラリサイクル回収	10
7月30日（日）より始動「麦作シーズン到来」健康管理内部研修会	11
JAカレッジ実習生	12
JAオホーツク野球大会	12
JA2MP登録スポーツ紹介	13
清里町のうきよう年金友の会パークゴルフ大会	14
清里町のうきよう年金友の会ゲートボール大会	14
JAグループ通信	15
理事会の経過をお知らせ致します	16
組合員状況	16
農業機械センターからのお知らせ	17





第2回畑のキッチン開催

清里産の

食材を使った
親子料理教室



●今回のテーマは「小麦」

7月9日(日)、町内の緑ヶ丘公園にて「畑のキッチン」が開催され、総勢47名の親子が参加しました。本イベントは町内の小学生の親子を対象として、調理によるコミュニケーション、食農教育、清里町の豊かな食材を知ってもらう事を目的に、昨年度から取り組みが始められました。

開会挨拶の後、ピザ作りと食農学習会が行われました。学習会では、参加者は清里町で生産されている作物や酪農について勉強し、子供たちは興味を持った様子で話を聞いていました。時折、子供たちの柔軟な思考を感じさせる鋭い質問も挙がり、実行委員から感嘆



の声が無れる場面もありました。ピザ作りも、子供たちは真剣な表情で取り組んでおり、とてもおいしいようなオリジナルピザを作っていました。

会場では「自分で作ったピザはおいしかった。」「楽しかった。」「といった感想も聞こえ、子供たちの笑顔が溢れていました。保護者のみなさんからも「家では出来ない体験が出来た。」「子供が自分で作り、学べる点が良い。」といった声も頂け、親子で楽しんでもらうことができました。

最後に参加者で記念撮影を行い、イベントは終了しました。



職員と青年部による食育学習会



のばして…



こねて…



まぜて…



★畑のキッチン ピザレシピ★

●材料（直径約 20 cm のピザ 2 枚分）

- ・きたほなみ（秋小麦）……………100g
- ・春よ恋（春小麦）……………100g
- A ・ドライイースト……………3g
- ・砂糖……………14g
- ・塩……………小さじ 2/3（約 4g）
- B ・卵（あらかじめ溶いて）………1/2 個
- ・牛乳（ぬるめ）……………100cc
- ・打ち粉（薄力粉）……………適量
- ・オリーブオイル……………適量
- ・好みのトッピング
- ・ピザソース

1. A をボウルに移し、B を少しずつ入れながらなめらかになるまでこねる。（手につかなくなったらひとまとめにして、丸くする）
2. 冷蔵庫で 30 分ほどねかせる。（このとき生地が倍近くまで膨らむので、隣の生地とくっつかないように離す）
3. 打ち粉を振った台（まな板など）の上に生地を乗せ、20cm くらいまで丸く伸ばす。
4. 真ん中を少しへこませて、フォークで数ヶ所穴をあける。
5. アルミホイルにオリーブオイルを塗り、生地を乗せてトッピング。（ソース、具材、チーズ）
6. 加熱をして出来上がり！！

*各家庭の調理機材によって加熱時間は変わる可能性があります

★オーブントースターを使う場合

予熱をかけて、900 w で 15 ～ 20 分焼いたらできあがり！

★オープンレンジを使う場合（間違ってもレンジ機能を使わないように注意）

220℃で予熱をかけて、20 ～ 25 分焼いたらできあがり！

☆作る時のポイント

- ・生地は薄く伸ばして生焼け防止！高温で短時間の加熱が理想的
- ・生焼けが不安な方は、伸ばした生地をフライパン等であらかじめ両面下焼きし（フタ不要）、そのあとトッピングをして加熱（チーズがとろけるまでフタをして蒸し焼き状態に！）してもピザを作ることができます♪（生食可能な具材なら、再度具材側から強い熱をかける必要がないので、フライパンやホットプレートで作ることができます）



切った具材を



トッピング☆



チーズもたっぷり



あとは焼いたら…



できあがり！！



大きな声で「いただきます！」



お味はいかが？

きよくろ祭りで流しひやむぎ登場



7月2日(日)、きよさと情報交流施設きよくろでオープン一周を記念し、「きよくろ祭り」が開催されました。当日は昼頃より雨に見舞われましたが、それでも大人・子供併せて600人以上の来場者がありました。当JJAも後援として流しひやむぎを担当し、清里生ひやむぎ・新発売の清里ざるフーメンで流しひやむぎを行い評判は上場、流れる麺の他にミニトマト・チヨコボール・アスパラも登場し、大人も子供もすくい上げるのに大はしゃぎで大盛況の「きよくろ祭り」となりました。



「新・農業者フェア」に参加



7月23日(日)、東京フォーラム(千代田区)で、新農業者フェアが開催されました。

このフェアは、「いつかは独立して農業を始めたい」「就農・転職先として農業を考えたい」「農業に興味があるが、何から始めればよいかわからない」方を対象に開催されました。管内からも斜里郡広域ヘルパー協議会がブースを開設。広域酪農ヘルパー要員確保

の取組みを行い、当JJAからも農畜産課高野尚子職員が参加し、ブース来場者に北海道オホーツクでの酪農ヘルパーの体験・就職斡旋を行うと共に、北海道酪農の魅力や道東地域の良さを広くPRしました。



「新・ご当地グルメグランプリ北海道 in 南富良野」

開催に伴う特産品展示販売会に参加

7月29日（土）・30日（日）の2日間「新・ご当地グルメグランプリ」の開催に伴い、参加団体市町村を中心に道内各地の食材を活用した加工品等の展示販売会が行

われました。当町からも清里焼酎数種類と清里生うどん・生ひやむぎや焼酎ケーキを持参し、清里町焼酎醸造所・清里町商工会と共に、当JAも試食試飲販売を行って参

りました。当日は、かなやま湖水まつりと同時開催のため、会場には2万人以上の来場者と大賑わいの中、各商品の試飲・試食を行い、今回持参した商品を全て完売させて頂きました。特に生うどん・生ひやむぎの試食を頂いた方々からは、とてもコシがあつてツルツルと喉越しが良い、こんなひやむぎ食べた事がない等好評を頂きました。また「新・ご当地グルメグランプリ」では、当町のオホーツク清里虹色うどんが参戦し、500食以上の売上と頑張りを見せましたが上位入賞にはならず、残念な結果で終わりました。これからも町内の各団体と連携を保ちながら、清里町・JA清里町のP

Rは基より、道民ら50万人サポーターづくりを目標に活動して参ります。



J A清里町女性部視察研修

***ビート資料館 帯広**
 ビートのポット作業から収穫までをDVDで鑑賞しました。作業が異なる場面等もあり、「おお〜」と歓声が上がりました。
 終了後、館長さんより館内の説

***明治なるほどファクトリー十勝 芽室**
 チーズや生クリームの製造工程を各場所において映像を見ながら工場内を説明して頂きました。製造ラインごとに床の色を変えており、従業員の服装も違っていました。9種類のクリームを製造しているそうです。最後にナチュラルチーズを食べ比べました。



明をして頂き、部員からは「説明がわかりやすかった。新たな発見があり勉強になった。これからも誇りを持ってビートが作れる。」と好評でした。
 帰りには、ますや麦音のパン屋さんに寄り、十勝産小麦100%の種類が豊富なパンを購入しました。大勢の部員で購入しても、在庫がきれる事なく、次々に焼きたてのパンが用意されて、全員がた

7月4日(火)〜5日(水)にJA清里町女性部(菊池淳子部長)は帯広方面で視察研修を実施しました。(参加者 部員57名 事務局1名)

これからも誇りを持ってビートが作れる



くさん購入する事ができました。今回の視察を通し、普段扱っている作物に関する新発見や、他支部との交流を深めることもでき、2日間楽しく有意義な視察研修となりました。



JA清里町フレッシュミス部視察研修

防災センターで

さまざまな体験を学ぶ

7月19日(水)～20日(木)にJA清里町フレッシュミス部(高見真由美部長)は鉦路方面で視察研修を実施しました。(参加者部員28名事務局1名)

・渡辺体験牧場 (弟子屈)

2人1組になり、アイス作りを体験、交互に容器を混ぜて簡単に作る事ができました。手作りのアイスはとても濃厚で美味しいと絶賛していました。

店内には新鮮な飲むヨーグルトも販売しており、飲んだ部員さんは「飲むヨーグルトも濃厚で美味しい」と好評でした。

・防災センター 鉦路

地震体験・火災体験・初期消火体験・救急・AEDの使い方を学びました。

地震体験では震度7を体験しました。地震が来るとわかっていても混乱し、火災体験では煙の中、狭い通路を低い姿勢で通り、姿勢が高いとマイクで「姿勢が高い」と指示されました。

初期消火体験では、水が入った消火器を使用し、火事が起きている映像に向かって放水し火を消す体験をしました。最後は消火器を



使っても消えなかった場合、炎が大きくなり燃え広がる様子を見せられました。

救急とAEDの措置体験では、心肺蘇生を1人ずつ行った後3人1組になり、救急車に電話する人、



AEDを持って使用する人、心肺蘇生を行う人に役割を分担して行いました。心肺蘇生は救急車が来るまでずっと行う為、周りにいる人が交代で行い、両腕を伸ばし、深く押す事を意識して行いました。部員からは「地震体験等は、いつ何が起こるかわからないので、何度体験しても良い。練習でも混乱するので実際に起きた時に対応できるようにしておきたい。」との感想がありました。

日帰りの参加者の中には子どもも一緒に参加する部員もあり、子どもと一緒に楽しんで参加していました。



くるるの杜で清里町フェア開催



清里町産食材と農産加工物をPR



7月22日（土）から23日（日）にかけて、JA清里町フードアーク ショーンプロジェクトチームと長芋生産組合（塚田 勉組合長、志賀 盛太郎理事）、清里焼酎醸造所が、北広島市にあるホクレンくるるの

杜にて試食・試飲販売を行いました。

今年は、生ひやむぎと生うどん、新発売のざるラーメン、長芋、焼酎の販売を行いました。試食試飲は生ひやむぎ、ざるラーメン、長芋、焼酎について実施しました。生ひやむぎを試食した方からは「コシがある」、「麺が甘い」、「もちもちしている」との声が多く、広い年齢層に好評でした。ざるラーメンは「色がきれい」、「どしがいい」といった声を頂き、長芋の試食では「甘い」「おいしかった」と言って購入して行かれる方もおり、共に好評でした。焼酎は、試飲販売が日中の開催であった事もあり、あまり試飲して頂けませんでしたが、しかし、ホテルの美しさや原材料に興味を持ってくださる方が多くいました。2日目の売れ行きは1日目に比べ良好で、長芋は用意した20ケース分（297本）を昼過ぎには完売する事が出来ました。



試食販売はお客様にブース自体

を避けられる事も多く、いかに試食してもらおうかの試行錯誤でした。子供や比較的若い年齢層の方は試食して頂ける方も多く、ブースの前で誰かが試食しているときには他の人も試食へ手を伸ばしてくださっているように感じました。結果、たくさんの方に試食や興味を持って頂く事ができ、清里町の良いPRの機会となりました。一方で清里町のグルメはまだまだ知



名度が低い事もわかり、今後もイベント等を活用した発信を推進していく事が大切であると実感する2日間となりました。



清里町のうきよゆう年金友の会 通常総会

7月4日、緑清荘において第27回通常総会を開催し、会員43名が出席しました。

平成28年度事業報告と収支決算、平成29年度事業計画（案）と収支予算（案）について審議され、いずれも原案通り承認されました。また、今年度は役員改選が行われ、新役員体制となりました。総会終了後、引き続き懇親会を行い、会員の親睦を深めました。

*旧役員の皆さん、大変お疲れ様でした。



年金友の会会長 石川頼明氏

●平成29年度の主な行事

- ・平成29年7月18日 パークゴルフ大会
- ・8月17日 ゲートボール大会
- ・平成30年2月1日 マージャン大会
- ・3月27日～29日 温泉保養親睦会

●役員と支部長が代わりました

- ◇副会長 居城勝四郎さん（新）
- ◇監事 佐藤 均さん（新）
- ◇大和・上斜里支部長 中村 章吾さん（新）
- ◇向陽支部 岡本 芳憲さん（新）
- ◇札弦・緑支部 水越 忠市さん（新）



金融課 防犯訓練



逃走する犯人を追う

7月12日、金融店舗内で斜里警察署の協力のもと、防犯訓練を実施いたしました。この防犯訓練は、店頭での強盗事件の未然防止、現実に強盗事件が発生した場合に適切な対応をするため、数年に一度実施しております。

訓練は、犯人役男性警察官が職員をナイフで脅し、現金を奪って逃走する想定で行い、犯人の服装や逃走方法を警察署に通報する手順を確認しました。また、特殊詐欺の予防訓練も行い、高齢者に扮した女性警察官が窓口で急いで多額の現金を引き出そうとする場面を想定し、特殊詐欺の疑いがあるか確認をする対応方法を学びました。

近年は特殊詐欺の発生件数も増えており、金融機関は水際で被害防止に努める責任がある事を改め

て感じました。

併せて、同18時15分からは職員向け安全衛生大会が開催され、北海道北見方面斜里警察署より吐師警部補を講師に、防犯対策と交通安全についての講演が行われました。講演では、管内で発生している犯罪や事件例、実際のドライブレコーダーの映像を用いた事故予防の説明がなされました。ドライブレコーダーの映像には衝突等のショッキングな物も多く、職員の中には思わず声が出てしまう人もいました。自分が加害者にならないため、また被害者とならないためにも、各々が自分の運転を見直す機会となりました。

ボールは元をめがけて！
カラーは犯人の足がけて！



近年増加している詐欺への対策も怠らずに

農作業安全研修会・コンバイン・青空教室開催

7月13日（木）、農作業安全研修会が開催されました。研修会では、ホクレン農機燃料自動車部農業機械課職員を講師に、農作業事故の発生状況や防止策についての説明がされました。対応処についても丁寧な解説がされ、今後の農作業に活かす、研修会となりました。



同日、神威麦作工場でコンバイン青空教室が開催されました。麦作シーズンを目前に控え、安全に農作業を進める事への意識を高めました。

***1人作業の場合には発見者・救助者なしの事故が多くあります。
*作業前には家族・仲間にも周囲（住所もわかるようなお良い）と帰宅時間を伝えるよう心がけ、農作業事故の対策を！**

農作業安全研修会

日時:平成29年7月13(木)
場所:清里町農協会議室

- I. 農作業事故状況
- II. なぜ農作業事故は減らないのか?
- III. 農作業事故例
- IV. 農作業事故防止について
- V. トラクターの安全作業について
- VI. 熱中症の防止について
- VII. 事故を起こしてしまったら
- VIII. 低速車マークの装着について
- IX. その他

ホクレン農機燃料自動車部 農業機械課



廃プラリサイクル回収

7月4日（火）から5日（水）にかけて今年度第1回目の廃プラリサイクル回収が行われました。回収した受入戸数は、組合員155戸（昨年158戸）。受け入れ重量が、農ビ・農ポリで6万1070kg、長芋ネット1万2930kg、総重量は7万4000kgとなり、昨年度よりも6530kgほど増加しました。





3JA による種子麦受入



操業安全祈願祭



水元工場内部

麦作シーズン到来

「7月30日(日)より始動」



神威工場内部

受入状況報告		
	きたほなみ	春よ恋
乾麦反収	11.23 俵	7.81 俵
整粒率	88.5%	81.0%
製品推定反収	9.93 俵	6.33 俵
受入期間	7月30日～ 8月8日(内9日)	8月8日～ 16日(内8日)
種子麦乾麦反収	11.8 俵	8.1 俵

平成29年度の小麦刈取を前に、7月24日(月)午前9時から神威麦作工場において操業安全祈願祭が執り行われました。

7月30日(日)より工場が稼働し、18日間の日程の中で受入が行われました。本年度の受入については「きたほなみ」「春よ恋」ともに例年より整粒率が低い状況となっており、現在最大限の製品確保に努めるため、米麦改良協会、ホクレンとの連携を密にしながら慎重に調製作業を進めているところです。

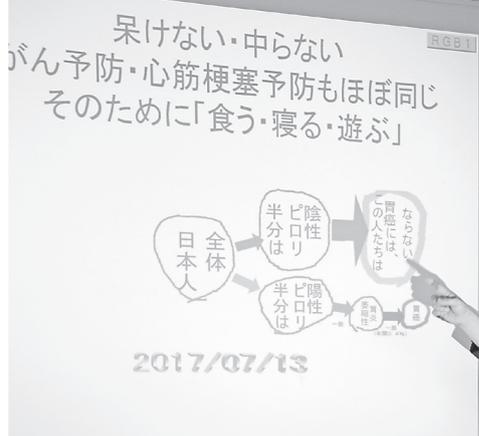


刈取期間中は天候に恵まれず、長期間の受入となりましたが、組合員各位のご理解とご協力のもと、大きな事故等もなく無事に終了することができましたことに対し、深く感謝申し上げます。

健康管理内部研修会



「呆け対策と生活習慣病対策等」
 社会医療法人明生
 病院



7月13日(木)、職員に向けた内部研修会が開かれました。社会医療法人明生会桂ヶ丘クリニック長の藤田力氏を講師に招き、呆け対策と生活習慣病対策等についてご講話頂きました。

現代医療の進歩や、各種病気の原因と対策のお話を中心に、普段の生活習慣がどのような病気を誘因しかねないか、危険のサインの可能性がある症状について解説し

ていただきました。食生活の話題では、血管の老化(動脈硬化等)を助長する食習慣・健康的な食習慣、血圧の上昇や腸内フローラの改善に効果のある食品といった話がなされ、食を通して行う健康増進がいかに大事であるかを痛感しました。

原因・予防策の話題では、食生活の他にも、睡眠や運動、喫煙等、職員にとっても耳が痛い話が多く、各々自分の生活について改めて考える良い機会となりました。

〜地中海式和食でがん予防〜
 地中海式和食とは・オリーブオイルを使う地中海型食生活に、和食の良さ(しょうゆや味噌などの調味料や発酵食品)をプラスした食事。

- 食事バランスのポイント**
- たっぷり摂取・果物、野菜、豆類、米、パン、穀類、イモ類等
 - 毎日摂取・魚、植物性乳酸菌(和食の発酵食品等に含まれる)、ヨーグルト、オリーブオイル、豆乳等
 - 週数回・卵、鶏肉
 - 月数回・肉、甘味

JACAレッジ実習生

8月16日(水)〜9月2日(土)の日程で、JACAレッジ本科生の実習生2名を受け入れられました。

実習では、各部署で説明を受けながら業務に携わり、農協の事業や概況説明、農家実習等が行われました。最初は緊張した面持ちで挑んでいた2人でしたが、充実した実習が行えた様子で、無事に日程を終了することができました。

★実習感想

○氏名：伊藤 渓刀君
 ○出身地：清里町

○事務所内での業務についての感想・事務所内は、色々な雰囲気があり、とても楽しかったです。職員の方々のコミュニケーション能力にとても憧れました。

○農家実習の感想・農家実習で種芋の端掘りをさせて頂きました。種芋農家での実習は初めての経験ばかりで、とても勉強になりました。

★実習感想

○氏名：古屋 翔君
 ○出身地：斜里町

○事務所内での業務についての感想・金融課、共済課、管理課などがありましたが、今年からできた企画審査課に興味を持ちました。新しいことにチャレンジしていく所がとても良いと感じました。

○農家実習の感想・今までに農作業を行う機会がほとんど無かったので、分からないことだらけでした。工藤さんの下で農家実習をしてみても、農業の大変さを身体で感じる事ができました。



JAオホーツク野球大会



7月12日(水)、第59回JAオホーツク野球大会が北見市営球場にて開催されました。7月2日(日)に行われたJAめまんべつ戦を勝ち抜き、JAきたみらいとの試合に挑みました。試合序盤、6点を先取る等好調な滑り出し

となりましたが、試合中盤からじわりじわりと巻き返され、8対14で敗れました。

今シーズンは部員が減少し、少々不安な中でのスタートとなりましたが、部員全員で戦い、昨年に続き北見市営球場での2回戦に進出する事が出来ました。2回戦敗退とはなりませんが、部員全員ケガなく終える事ができました。来年も今年以上の成績を残せるように野球部一同努力して行きます。



JA 2MP
登録
スポット
紹介

ベリーの森工房

旬の摘み立て果実を贅沢に使ったフレッシユージュースが絶品。酸味と甘みのバランスが絶妙で、飲んだ後の満足感がたまりません。ブルーベリーやハスカップを中心に約8種類の果実が栽培されており、各時期の旬の果実を使ったジュースやスイーツが提供され、時期を追って楽しむことが出来ます。今年は6月17日から10月一杯営業することです。



ブルーベリー・ハスカップ
アロニア・シーベリー
ラズベリー・ブラックベリー
カシス・ルバーブ
シャインマスカット
他ぶどう各種...



所 在 / 清里町江南67番地
営業日 / 火・木・土・日
営業時間 / 午前10時〜午後5時30分
Tel / 090-4870-0336



清里町のうきよう年金友の会 パークゴルフ大会

7月18日、清里町のうきよう年金友の会（石川頼明会長）は緑ヶ丘公園において、平成29年度夏季レクリエーション「パークゴルフ大会」を開催しました。

今年は61歳から86歳までの計60名のご参加を頂きました。当日は朝から小雨が降り、コースの状態はあまり良くは無かったのですが、そこは経験と技術でカバーをし、ハイレベルなプレーが繰り広げら

れました。

パークゴルフ大会は、年金友の会の行事で参加人数が2番目に多い行事であり、久しぶりに会った会員の方々と楽しく会話をし、親睦を深める事ができました。

ゲーム終了後、緑清荘にて懇親会と成績発表を行い、各賞受賞者を発表する度に参加者から暖かい拍手と歓声が起こり大いに盛り上がりました。



清里町のうきよう年金友の会 ゲートボール大会

8月17日、清里町のうきよう年金友の会（石川頼明会長）は清里町室内ゲートボール場にて平成29年度第2弾夏季レクリエーション「ゲートボール大会」を開催しました。参加者24名で4チームのトーナメント方式で競技を行いました。「友の会でしかゲートボールをやっていないので、1年ぶりにやるとルールを忘れちゃうけど、皆に会えるから楽しみにしていた

よ」と普段やっていない方も楽しんでる様子でした。

心地良い汗を流した後は、緑清荘にて懇親会が賑やかに催されました。

★結果は次のとおりでした。

- 優勝 島田チーム
- 準優勝 市川チーム
- 3位 平岡チーム
- 4位 加藤チーム



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的に伝えたいです。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



昨年12月の「農協改革」に関する組合員向け資料に引き続き「准組合員制度」についての組合員向け資料を作成しました。

准組合員利用規制に関して、農林水産省が結論を出す期限の平成33年3月末が迫る中、准組合員利用規制が及ぼす影響を、組合員の皆さん一人ひとりが考えるきっかけとしての活用を目的としております。本資料は、准組合員制度の成り立ちや准組合員が地域を支える実態、規制改革推進会議が准組合員利用規制を迫る背景などを、平易な対話形式により表現しております。中央会のホームページに資料を掲載しておりますので、ご覧ください。

JA北海道信連

8月に、小学生の親子を対象とした『旬食力レッジン旭川』収穫・料理教室』をJAあさひかわの協力を受け開催しました。

大根の収穫体験、収穫した大根を使った料理教室、農業者による講演等を実施するなど、「食材が畑から食卓に並ぶまで」を体験していただき、農業・食の大切さを伝えることができました。参加者には、「農家を身近に感じた」「また参加したい」など好評でした。



ホクレン

LINE@等を活用した生産者向け情報発信

サービス「ホクレンインフォメーション」では生産者の皆様に向けたイベントや新商品の情報、生産資材（飼料や農薬など）価格、スマート農業情報などの営農情報をタイムリーに発信しております。今後とも生産者の皆様に役立つ情報を発信してまいりますので、ぜひお手持ちのスマートフォンやパソコン（<http://hokuren-news.jp/>）から登録ください。



↑登録はこちらから

JA共済連北海道

8月4日、札幌にて「全道JA・スマサポ大会」を開催し、全道JAの中から、平成28年度普及活動で優秀成績を収めたJA38名と、スマイルサポーター11名が登壇し、表彰しました。JA共済では、これからも「3Q訪問活動」と「あんしんチェック（保障点検活動）」の実践を通じて、組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めて参ります。

「3Q訪問活動」と「あんしんチェック（保障点検活動）」の実践を通じて、組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めて参ります。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様

の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧ください。



理事会の経過を お知らせ致します



第8回

7月14日

付議事項

- 議案第1号 平成29年度農産物及び特用作物等作況調査の実施について
- 議案第2号 (暫定) 平成30年度主要作物指標面積の設定について
- 議案第3号 大豆乾燥施設及び収穫コンバイン導入に伴う産地パワーアップ事業の取り組みについて
- 議案第4号 水田・畑作経営所得安定対策等支援資金の一般転貸への変更について
- 議案第5号 職員就業規則の一部改正について
- 議案第6号 夏季懇談会の開催と懇談事項について

報告事項

- 1. 持続可能な北海道農業の確立に向けた政策提案の北海道農協基本農政対策本部集約について
- 2. 畑作・青果対策の確立に向けた平成30年度農業予算概算要求に関する政策提案の対策本部での集約及び組織協議の地区意見一覧について
- 3. オホーツク畑作農業の展開方向について
- 4. 畑作物総合振興対策をめぐる経過と今後の対応について
- 5. 「遣伝子組換えてん菜」をめぐる情勢と今後の対応について
- 6. 平成29年度産民間流通麦の全道共計概算金について
- 7. 平成29年度麦作センター自主検定委員の選任結果について
- 8. 平成29年度コンバインの配車について
- 9. 平成29年度産小麦の品位係数の考え方について
- 10. 寄付金の支出について
- 11. JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち、全中および農林中金が定める事項の報告について
- 12. JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- 13. 内部監査の実施結果について
- 14. その他

第9回

8月22日

付議事項

- 議案第1号 農林漁業資金の借入及び貸付について
 - 議案第2号 理事に対する貸付について
 - 議案第3号 平成29年度産でん粉原料用馬鈴しょ加工取扱要領および共計でん粉融資単価の設定について
 - 議案第4号 平成29年度産でん菜立会人の選任について
 - 議案第5号 夏季懇談会の意見集約について
 - 議案第6号 全国監査機構監査による監査結果と回答について
- ### 報告事項
- 1. 平成29年度清里町農業振興資金貸付申請(第2回)について
 - 2. 平成29年度産種子馬鈴薯生産計画について
 - 3. 平成28年度産玉葱の本精算について
 - 4. 平成29年度でん粉工場安全操業祈願祭の開催について
 - 5. ジャガイモシロシストセンチュウ(GP)に係る夏季植物検診実施結果について
 - 6. 平成29年度原料でん菜管内農協別作付面積(実測面積)の集計について

組合員状況

(平成29年9月1日現在)

■組合員数		(前回報告より)	
正組合員 (個人)	222名	(変動なし)	
〃 (法人)	12法人	(変動なし)	
准組合員 (個人)	1,307名	(変動なし)	
〃 (法人)	0法人	(変動なし)	
〃 (団体)	20団体	(変動なし)	
(合計)	1,561		

- 7. 平成29年度でん粉工場季節従業員勤務体制について
- 8. 麦作センター操業の中間報告について
- 9. 機械センター第2工場新築工事の進捗状況について
- 10. 経営定期点検(7月期)の実施結果について
- 11. 各連合会決算状況について
- 12. 各連合会の配当金の内容について
- 13. 反社会的勢力認定結果について
- 14. 長期共済一斉推進の結果について
- 15. 平成29年度JA共済コンプライアンス点検結果について
- 16. 第38回ふるさと産業祭り前夜祭「清里じゃがいも踊り」の参加について
- 17. その他

農業機械センターからのお知らせ

8月よりレンタカーの「取次業務」を開始しました。



▲ 機械センターにてお申込み



レンタカー会社（網走）へ引取、返却、支払

料金表

税込

その他の車両や補償料は、お問合せください。

※24時間料金

軽・小型自動車	軽各種・ビッツ	7,020円
中型自動車	プリウス	11,880円
大型自動車	エスティマ	23,760円
トラック（準大型）	2t 箱車	23,760円
マイクロバス	29人乗り	41,580円

個人または団体でのご利用の際に
ぜひご検討ください。

【お問合せ・お申込み】
農業機械センター
TEL 25-2144



乗りたい時に、乗りたいクルマ

トヨタレンタカー

オホーツク管内 JA 中古車 検索サイト

2017年 8月1日スタート!

(平成30年3月31日まで予定)

JA・協力カーディーラーの
在庫車情報を
随時更新!



当サイトで車を
ご購入すると...

もれなく
30,000円 (税別)
相当の本体値引き または
付属品をサービス!

まずはアクセス

 <http://www.ucars.jp>



※サイト掲載車輛は、タイミングによって商談中又は成約済みになっている場合がありますので、予め「各JA自動車担当窓口」までお問い合わせ願います。
※スマートフォン・パソコンから閲覧できます。

 オホーツク管内JA  ホクレン  株式会社
ホクレン油機サービス

【出展】北見日産自動車(株)・北見三菱自動車販売(株)・北海道スバル(株)・旭川トヨタ自動車(株)・北見トヨペット(株)・トヨタコロラ北見(株)
ネットトヨタ北見(株)・北見スズキ(株)・東北海道いすゞ自動車(株)・三菱ふそうトラック・バス(株)・東北海道日野自動車(株)
UDトラック道東(株)・トヨタL&F旭川(株)・コマツリフト(株)・オホーツク管内JA・(株)ホクレン油機サービス網走支店

お問合せは、**農業機械センター** (担当：鈴木) まで
TEL **25-2144**